

競技規則書

第37回日神カップ 日刊スポーツ・ジュニアオープンゴルフ チャンピオンシップ

開催日程

男子中学生の部、男子高校生の部、女子中学生の部、女子高校生の部初日:2024年12月19日(木)
男子中学生の部、男子高校生の部、女子中学生の部、女子高校生の部最終日:2024年12月20日(金)

開催コース

男子中学生の部、男子高校生の部＝一の宮カントリー倶楽部・東コース(千葉県長生郡一宮町東浪見)
女子中学生の部、女子高校生の部＝一の宮カントリー倶楽部・西コース(千葉県長生郡一宮町東浪見)

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規則やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での
掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと
競技の条件の違反の罰は、「一般の罰(2罰打)」となる。

ローカルルール

【共通】

- アウト・オブ・バウンズ(規則18. 2)
アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。
- ペナルティーエリア(規則17)
レッドペナルティーエリアは赤杭または、赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。
- 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則16)
 - 修理地
青杭を立て、または白線で囲まれた区域。
 - 動かせない障害物
 - 排水溝
 - 複数の動かせない障害物が接している場合、それらはひとつの動かせない障害物として扱われる。
 - 動かせない障害物と白線でつながれている区域は、その動かせない障害物の一部として扱われる。
 - ヤード表示のプレート板等
 - グリーン回りの黄色もしくは、赤色のペイントマーク
- プレー禁止区域
クローズドの標示のある予備グリーン(カラー部分も含む)は目的外グリーンで、プレー禁止とする。
その上に球がある場合や、スタンスがかかる場合は、規則16の救済を受けなければならない。
- 不可分な物
以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。
 - 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
 - ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。
- 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道とその間は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。スタンスがかかる場合も、同様である。
規則16. 1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害から罰なしの救済を受けなければならない。
- 本大会は、コース内の黒・黄杭は適用杭と見なさない。また、特設ティ(黄色ティ)に関わる、ローカルルールの適用もしない。**

8. クラブと球の規格
(a) スロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
(b) スロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
このローカル・ルールの違反に対する罰: 失格
9. ゴルフシューズ
ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない: 伝統的なスパイク。
すなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは、複数の鋳を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラステック製、その他の材質かは問わない)。
このローカル・ルールの違反に対する罰: 規則4. 3参照
10. プレーの中断と再開(規則5. 7)
(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)
委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは、別のスロークを行ってはならない。
このローカル・ルールの違反に対する罰: 失格
即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることもある。
(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)
規則5. 7b、c、dに従って処置すること。
(c) プレーの中断と再開の合図
即時中断: 通常の中断: プレーの再開:
上記は、サイレンもしくは、競技委員会を通じてプレーヤーに連絡する。
11. 練習
ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
終了したばかりのグリーンやその近くで練習スロークを行う、または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。
12. ラウンドスタイル
手引きカート(エンジン付きも含む)の使用を認める。
距離計測器以外の補助器具の使用は一切認めない。

競技の条件

1. 競技方法
本競技は、男子中学生の部、男子高校生の部、女子中学生の部、女子高校生の部で1日目(初日)18ホールズスロークプレーを行い、男子中学生の部で上位27人、男子高校生の部で上位53人、女子中学生の部で上位34人、女子高校生の部で上位46人の選手が2日目(最終日)のラウンドに進むことができる。
2日間計36ホールズスロークプレーで順位を決定する。
なお、2日目(最終日)ラウンドの進出当落は、マッチングスコアカード方式で決定する。
2. スコアカードの提出
スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。
3. 競技終了時点
競技委員が定めた、成績掲示をもって終了したものとみなす。
4. コールオン方式
パー3のホールに限り、プレーのペースを全体的にスピードアップするため、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組の全員がティーイングエリアまで来ている場合、グリーン上にある球の位置をマークして総て拾い上げ、後続組のプレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続組にティーイングエリアからプレーさせることができる。先行組からプレーすることを求められ、後続組がそれに応じたときは、その段階で後続組の各プレーヤーは、自分の球が他のプレーヤーのプレーを妨げたり、援助することになりそうだと思うときは何時でもその球を拾い上げて良い、との許可を先行組に与えたものとみなす。

5. 優勝者の決定方法

所定のラウンドを終え、第1位がタイの場合は委員会の指定するホールでホールバイホールによるプレーオフで優勝者を決定する。なお、プレーオフの使用ホールは、男子の部＝東コース・1～4番、女子の部＝西コース1→2番のローテーションを予定。

ただし、コースコンディション不良等の理由で、変更する場合もある。また、日没でプレーオフが不可能と競技委員会が判断した場合は、マッチングスコアカード方式で順位決定とする

6. 使用グリーン、ヤード、ティー色

男子高校生＝BENT グリーンBACK(6586ヤード、青ティー)

男子中学生＝BENT グリーンREGULAR(6348ヤード、白ティー)

女子高校生＝BENT グリーンREGULAR＋LADIES(6169ヤード、白コンペションティー)

※18番のみ LADIES

女子中学生＝BENT グリーン LADIES(5203ヤード、赤ティー)

以上を使用予定。

注 意 事 項

下記件、必ず確認頂き、必要事項を保護者や関係者にも通達願います。

1. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合は「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1. 2aおよび20. 2に基づいて失格とする場合がある。
2. ラウンド中、コース内でのスマートフォンおよび、携帯電話などの通信機能の使用を非常事態以外、禁止する。
3. 悪天候等により、委員会が競技途中で、中止を決定した場合、9ホール終了時点で競技を成立させることがある。
4. スタート時間の30分前には大会受付を済まし、10分前には必ずティーイングエリア付近にて待機すること。
5. 指定練習グリーンではパッティングのみとし危険防止のためアプローチ練習は禁止する。
6. **指定練習グリーンおよび競技使用グリーン以外のグリーン(クローズドグリーンも含む)の通行(カラー部分も含め)を厳重に禁ずる。**
7. 9ホール終了後の練習は指定練習グリーンでのパッティング練習のみとし、アプローチ練習及び打ち放し練習場での練習は禁止する。またスタート前の練習場は、1コインまでとする。
8. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に開けないように注意のこと。プレーの不当な遅延にはペナルティを課す場合がある。
9. 大会の受付、食堂の利用は、共に6時から開始。
また、競技終了後の練習場施設は、16時まで使用可能とする。
最終日の競技は、7時トップスタート予定。
10. **ラウンド中のルールブック、目土袋(スコップ)、グリーンフォークを携帯すること。**
11. 早朝ですと、最寄り駅からのタクシー運行も少なく移動手段に各自ご注意願います。
12. 20日全競技終了後に、各部優勝～6位タイまでの選手を対象に表彰式を行う。対象選手は必ず出席する事。
13. 19、20日両日とも、浴室の使用を原則禁ずる。
14. **ギャラリーや、保護者のクラブハウス及びコースへの滞在を禁止する。但しトイレ使用や、精算時の一時の立ち入りのみ認める。その際も、コースが定めるドレスコードを重視すること。
待機される方は、車中等で各自ご手配願います。**

以 上

男子、女子の部競技委員長・太田 陽介

日刊スポーツ新聞社